

戸塚っ子いきいきアートフェスティバル

Festa News Vol.12

2011年10月26日

発行 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会

戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会事務局

横浜市戸塚区戸塚町120（スギフォート内） 045-861-3381



平成23年10月1日に行われた第9回戸塚っ子いきいきアートフェスティバルは、戸塚区内の小中高9校の525人の子どもたちと、800人を超える大観衆によって、大きな盛り上がりのなか開催されました。迫力のダンス、思わず聞き入ってしまう合唱、一生懸命が伝わってくる吹奏楽、そして、5年目にしつてやっと実現できたアートフェスティバルならではの、小中高によるコラボレーション企画など、とても充実していましたが、あっといふ間の楽しい時間でした。鑑賞した大人は子どもたちから元気をもらい、出演した子どもたちはやり遂げた充実感で、どちらも帰るときには素敵な笑顔でいっぱいでした。それでは今回の模様をお届けします。



初企画！小中高5校合同バンド 「Totsuka All Stars」

今回の目玉企画！小中高総勢100名による「AKBメドレー」の演奏です。限られた時間の中での合同練習・・・異年齢のバンドとは思えぬほど、まとまりのある素晴らしい演奏でした。会場もノリノリで手拍子とともに、素敵な演奏を楽しんでいました。

東汲沢小学校 特別合唱クラブ

みんなのいきがあった、ステキな合唱でした。



倉田小学校 ダンスクラブ

小学生とは思えぬ迫力のあるダンスにびっくり！かわいい演技にはおもわず笑みがこぼれました。



小雀小学校 メロディ器楽クラブ

小学生が、トランペットやトロンボーンを吹けるの？そんな疑問を持つことが間違いでした。練習の成果が発揮された精一杯の演奏を披露してくれました。



川上小学校 特別合唱クラブ

観客の心に染みる素敵な合唱を披露してくれました。



戸塚小学校 放課後合唱団

全員の気持ちが一つになったそのハーモニーに観客は大きな元気をもらいました。



戸塚っ子いきいきアートフェスティバル



Festa News Vol.12

2011年10月26日

発行 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会

戸塚中・深谷中・名瀬中 吹奏楽部

それぞれがパートをしっかりと演奏し、それが指揮者のもと全員で奏されるとすごく幻想的！どの学校も、素晴らしいチームワークで澄んだ音色が胸に響きました。



アートフェスティバルは、戸塚中の**赤いトレナ**なしでは語れません。今回は素晴らしい演奏を披露してくれました。

今回の司会は
深谷中学校の
お二人です
しっかりした進
行で、全体を**ま
とめて**くれまし
た。ありがとう
ございました。



植木 保彦先生
東京シティフィルハ
ーモニック管弦楽団
のトランペット奏
者。アートフェス
ティバル初年度から合
同バンドの指導、指
揮をさせていただい
ています。



深谷中は、坂本先生を中心に、
チームワーク抜群のディズニー
ミュージックで会場を沸かせました。



名瀬中は、**パフォーマンス**でも
観客を魅了しました



戸塚高校
吹奏楽部
神奈川県で
**屈指の実力
を持つ**戸塚
高校！その
力を、余すこ
となく戸塚
の街に披露
してくれま
した。



「Totsuka Fantasy」

小中高 100 名の演奏と、300 人を超える合唱のコラボレーション！

「翼をください」を全員で合唱しました。力強い演奏と、優しいハーモニーはアートフェスティバルのフィナーレの定番です。会場全体が暖かい気持ちで包まれる とても、とても素敵な時間です。

FestaNewsVol.12 はいかがでしたでしょうか？今回初企画の小中高合同バンドの実現のために、**多くの大人の力が結集**しました。もちろんそれ以上に、**頑張ったのは小学校、中学校、高校の総勢100名の子どもたち**！揃っての練習がなかなかできない中、教えたり、教わったりしながら完成させました。それぞれがとても良い刺激を受けたようです。大人も同じように刺激を受け、多くの元気をもらいました。会場の観客の皆さんにもその元気が伝わったことと思います。当日は多くの感動に会場は包まれました、紙面ではお伝えしきれない感動が山盛りでした。次回は1月21日にステージ発表と作品展、同22日には作品展が行われます。ぜひ感動を味わいにいらしてください。戸塚の子どもたちと、大人と一緒に「元気」「感動」の輪が大きく広がってほしいと願っています。